

千葉大学大学院人文公共学府入学者受入れの方針

1. 千葉大学大学院人文公共学府の求める入学者

博士前期課程人文科学専攻では、人文科学（普遍的要素）と社会科学（汎用的要素）を融合的に学びつつ、グローバル社会の直面する新しい課題に深い人文的教養から新鮮なアプローチを行う課題発見力の獲得や、グローバル社会及び地域社会との対話力・発信力を身につけたい人を求めている。

博士前期課程公共社会科学専攻では、専門性と創造性を兼ね備え、大きく変動するグローバル社会を的確に把握するための知識を求め、将来の課題解決にリーダーシップを発揮できる人を求めている。

博士後期課程人文公共学専攻では、高い倫理性・公共性、高度な専門性、実践的研究能力を兼ね備えるための知識を身につけ、グローバルな知識基盤社会において活躍したい人を求めている。

2. 入学者選抜の基本方針

【博士前期課程】

この入学者受入れの基本理念や目標に見合う学生を選抜するため、博士前期課程では、年間複数回、一般選抜・社会人特別選抜を実施し、筆記試験（該当しない選抜区分もある）、書面審査、口述試験などを組み合わせ、志願者の能力や資質を総合的に評価する。

【博士後期課程】

この入学者受入れの基本理念や目標に見合う学生を選抜するため、博士後期課程では、冬季に入学者選抜（進学者選考を含む）を行い、筆記試験（該当しない選抜区分もある）、書面審査、口述試験などを組み合わせ、志願者の能力や資質を総合的に評価する。